

## 第16回子ども・子育て会議次第

平成30年7月3日（火）

午後3時～午後5時

教育委員会 会議室

1. 開 会

2. 委嘱状交付

3. 教育長あいさつ

4. 自己紹介

5. 報告事項

1) 町内保育施設・幼稚園在籍数について

2) 放課後児童クラブ事業の利用状況について

3) 子ども・子育て支援事業計画における重点目標の進捗状況について

4) 公私連携によるキッズランドの運営（民営化）について

5) その他

6. 協議事項

1) 第二次子ども・子育て支援事業計画策定に向けての課題について

7. その他

8. 閉 会

# 平成30年度 多可町子ども・子育て会議 名簿

任期H29.4.1～H31.3.31

(順不同・敬称略)

区分	選出区分	委員氏名	所 属 等	備考
1号	識見を有する者	鈴木 正 敏	兵庫教育大学	
		木俣 美代子	前キッズランドかみ所長	
2号	保護者代表	藤 井 法 久	みどりこども園保護者	
		藤 岡 高 志	あさかこども園保護者	
		寺 尾 聡 子	キッズランドかみ保護者	
		高 尾 未 波	キッズランドやちよ保護者	
3号	学校園代表	吉 田 典 之	中町北小学校長	
		高 橋 邦 栄	みどりこども園長	
		清 水 谷 善 道	あさかこども園長	
		藤 本 泰 子	四恩こども園長	
		上 野 仁 久	ちびっこランドらくえん施設長	
		萬 浪 久 恵	キッズランドかみ所長	
		秋 山 ま す み	キッズランドやちよ所長	
4号	地域・関係機関代表	橋 尾 公 一	区長会	
		高 見 博	民生委員児童委員協議会	
		岡 本 美 紀	子育てふれあいセンター	

委員16名

## 事 務 局

多可町教育委員会	岸 原 章	教育長	
	今 中 孝 介	こども未来課長	
	石 井 美 子	こども未来課副課長	

○多可町子ども・子育て会議条例

平成25年 6 月25日 条例第28号

多可町子ども・子育て会議条例

(設置)

**第1条** 多可町に、地方自治法（昭和22年法律第67号）第138条の4第3項の規定に基づき、多可町子ども・子育て会議（以下「子ども・子育て会議」という。）を置く。

(任務)

**第2条** 子ども・子育て会議は、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）第77条第1項各号に掲げる事務を処理するとともに、町が実施する児童福祉法（昭和22年法律第164号）その他の子どもに関する法律による施策について町長又は教育委員会の諮問に応じ調査審議する。

2 子ども・子育て会議は、前項に規定する事務及び施策に関し、必要に応じ町長又は教育委員会に建議することができる。

(組織)

**第3条** 子ども・子育て会議は、委員20人以内で組織する。

(委員)

**第4条** 委員は、次に掲げる者の中から、町長が教育委員会の意見を聴いて委嘱する。

- (1) 学識経験のある者
- (2) 子どもの保護者
- (3) 子ども・子育て支援法第7条第1項に規定する子ども・子育て支援に関する事業に従事する者
- (4) 関係団体の推薦を受けた者
- (5) 町民

2 町長は、前項第5号に規定する町民の中から委員を委嘱しようとするときは、公募を行うものとする。

3 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 委員は、再任されることができる。

5 委員は、非常勤とする。

(会長及び副会長)

**第5条** 子ども・子育て会議に、会長及び副会長各1人を置き、委員の中から互選する。

2 会長は、会務を総理し、子ども・子育て会議を代表する。

- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

**第6条** 子ども・子育て会議の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集し、議長となる。

- 2 会議は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。
- 3 会議の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(事務)

**第7条** 子ども・子育て会議の事務は、こども未来課において処理する。

(報酬及び費用弁償)

**第8条** 町は、委員に対し、多可町特別職に属する非常勤の職員の報酬及び費用弁償に関する条例（平成17年多可町条例第42号）の定めるところにより、報酬を支給し、及び職務を行うための費用を弁償する。

(委任)

**第9条** 前各条に定めるもののほか、子ども・子育て会議の運営その他必要な事項は、子ども・子育て会議が町長及び教育委員会の同意を得て定める。

## 附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、平成25年7月1日から施行する。

(召集の特例)

- 2 最初に召集される会議は、第6条の規定にかかわらず、町長が召集する。

## H30.4.1 各園児童数

保育所(園)名	区分	年 齢						小計	保 幼	合計	
		0	1	2	3	4	5				
みどりこども園 定員 保75 幼15	保町内	3	9	12	16	22	25	87	87	267	
	保受託							0			
	幼				6	6	4	16	17		
	幼受託					1		1			
小 計		3	9	12	22	29	29	104	104		
あさかこども園 定員 保90 幼25	保町内		9	21	17	30	15	92	98		
	保受託		1	2	2	1		6			
	幼				7	1	4	12	12		
小 計		0	10	23	26	32	19	110	110		
四恩こども園 定員 保60 幼15	保町内	1	12	11	3	9	9	45	47		
	保受託					1	1	2			
	幼				6			6	6		
小 計		1	12	11	9	10	10	53	53		
ちびっこランド らくえん 定員 保9	保町内	1		3	1			5	7	7	
	保受託		2					2			
小 計		1	2	3	1	0	0	7	7		
キッズランド かみ 定員 保150 幼160	保町内	1	17	23	17	33	33	124	128	263	
	保受託			2			2	4			
	幼				11	5	13	29	29		
小 計		1	17	25	28	38	48	157	157		
キッズランド やちよ 定員 保120 幼160	保町内	4	9	6	20	18	27	84	85		
	保受託			1				1			
	幼				9	9	3	21	21		
小 計		4	9	7	29	27	30	106	106		
町内施設合計		10	59	81	115	136	136	537	537	537	
黒田庄こども園	委託			1			2	3	3	8	
日野こども園	委託						1	1	1		
西脇こども園	委託					1		1	1		
つまこども園	委託			1				1	1		
柏原保育所	委託			1				1	1		
芳田こども園(幼稚園部)					1			1	1		
委託合計		0	0	3	1	1	3	8	8	8	
合 計		10	59	84	116	137	139	545	545	545	

町外受託児童数	0	3	5	2	3	3	16	16	16
町内就園児童数	10	56	79	114	134	136	529	529	529
町内在宅児童数	74	65	36	8	2	6	191	191	191
H30.4.1人口統計	84	121	115	122	136	142	720	720	720

## 平成30年度学童保育入所申込み

平成30年4月1日現在

クラブ名	入所申込み			入所決定			承諾（累計）			承諾以外（累計）				承諾後入所状況		
	通年	長期	総数	承諾	不承諾	待機	通年	長期	計	退所等	不承諾	待機	取消し	通年	長期	総数
中南にこにこクラブ	67	24	91	67	12	0	67	12	79	0	12	0	1	67	12	79
中北にこにこクラブ	33	10	43	43	0	0	33	10	43	0	0	0	1	33	10	43
松井っ子クラブ	44	18	62	62	0	0	44	18	62	0	0	0	0	44	18	62
杉っ子クラブ	37	7	44	44	0	0	37	7	44	0	0	0	0	37	7	44
八千代わんぱくクラブ	43	22	65	65	0	0	43	22	65	0	0	0	0	43	22	65
学童保育計	224	81	305	281	12	0	申込合計人数(人)		293	0	12	0	2	承諾後合計人数		293

## 中南にこにこクラブ

	通年	長期	備考
1年	35	3	
2年	13	5	
3年	12	4	
4年	6	9	
5年	1	3	
6年			
合計	67	24	

## 中北にこにこクラブ

	通年	長期	備考
1年	10	1	
2年	6		
3年	5	1	
4年	9	3	
5年	1	5	
6年	2		
合計	33	10	

## 八千代わんぱくクラブ

	通年	長期	その他
1年	18	6	
2年	9	5	
3年	13	3	
4年	2	4	
5年	1	4	
6年			
合計	43	22	

## 松井っ子クラブ

	通年	長期	備考
1年	15	1	
2年	8	2	
3年	14	4	
4年	6	5	
5年	1	6	
6年			
合計	44	18	

## 杉っ子クラブ

	通年	長期	備考
1年	16	1	
2年	4		
3年	12	2	
4年	2	1	
5年	3	3	
6年			
合計	37	7	

合計 通年 224 人  
長期 81 人

## 第二次多可町子ども・子育て支援事業計画策定について

## ●策定の趣旨

- ・「多可町子ども・子育て支援事業計画」では、幼児期の教育・保育、地域の子ども・子育て支援等を、量と質の両面から推進する施策について明らかにしています。
- ・この「多可町子ども・子育て支援事業計画」が、2020年3月をもって計画期間の終了をむかえることから、2018年度から2019年度の2年度間をかけて、次期計画の策定を行います。

## ●策定の方法

- ・現計画の進捗状況の把握、課題の抽出を行います。
- ・就学前児童、就学児童の保護者を対象にニーズ調査を実施し、子育てに関する意識やニーズの把握、子ども・子育て支援事業の量の見込みを算出します。
- ・関係各課、関係団体、事業所等へヒアリング等の調査を行い、施策の課題やニーズの把握を行います。
- ・上記の内容を踏まえ、「多可町子ども・子育て会議」において、次期計画内容について審議を行います。
- ・計画素案に対して、広く住民の意見を募集するために、パブリックコメントを行います。

## ●策定スケジュール

## ・2018年度

7月3日（火）	現計画の進捗状況について報告
秋～冬ごろ	ニーズ調査の実施
年明け	ニーズ調査結果の報告

## ・2019年度

4～5月ごろ	計画骨子案について審議
7～9月ごろ	計画素案について審議
9月～10月ごろ	パブリックコメントの実施
10～11月ごろ	計画書のまとめ

## 多可町子ども・子育て支援事業計画における重点目標の進捗状況について

多可町子ども・子育て支援事業計画では2つの重点目標を設定し、施策を展開してきました（計画書 P23～P38）。次期計画策定に向け、現段階における重点目標の進捗状況を整理しました。

### ●重点目標1：就学前施設の円滑な運営と教育・保育の一体的提供

#### （1）中区における就学前施設の整備

##### ①3つの認定こども園の整備

- ・平成27年4月1日から町内の私立保育所3園が、幼保連携型認定こども園（みどりこども園、あさかこども園、四恩こども園）へ移行し、就学前の教育と保育の一体的提供を推進しました。

##### ②中町幼稚園の利活用

- ・子育て関連施設として活用することを検討しています。

#### （2）加美区・八千代区の整備

##### キッズランドの民営化に向けた検討

- ・平成31年4月1日から公立のキッズランドかみ、キッズランドやちよの両園は、公私連携幼保連携型認定こども園（民営化）として開園する予定です。平成31年度から、多可町の就学前の教育・保育施設等は、中区に幼保連携型認定こども園が3園（みどりこども園、あさかこども園、四恩こども園）、加美区に公私連携幼保連携型認定こども園（キッズランドかみ）、八千代区に公私連携幼保連携型認定こども園（キッズランドやちよ）と0～2歳児が対象の小規模保育事業所（ちびっ子ランドらくえん）の6園となります。
- ・平成30年度からキッズランドかみ、キッズランドやちよに第三者評価を導入し、教育・保育サービスの質の維持・向上を図ります。

### ●重点目標2：子ども・子育て支援事業の整備・実施

#### （1）教育・保育事業の提供

##### ①量の見込みと提供体制

多可町の認定こども園、保育所等の待機児童はなく、すべて受け入れができています。

- ・1号認定については、地域性による幼稚園部の利用があり、計画を上回る実績があるものの、必要量を上回る提供体制が既に確保されています。
- ・2号認定については、量の見込みを、平成27年度以降は減少と見込んでい



ましたが、就労する母親が増えてきたことや平成 29 年度からの 4、5 歳児保育料無償化等の実施により増加しています。

- ・ 3 号認定については、出生児数は減少しているものの低年齢児の保育ニーズが増加しているため、入所児童数は増加しています。増加する低年齢児の保育に対しては、平成 27 年度から 3 号認定（0～2 歳児）の年齢を対象とした小規模保育事業所（ちびっ子ランドらくえん）を新設して定員増を図っています。

※ 1 号認定は、子どもが 3～5 歳で保育の必要がない人

※ 2 号認定は、子どもが 3～5 歳で就労等により保育が必要な事由に該当する人

※ 3 号認定は、子どもが 0～2 歳で就労等により保育が必要な事由に該当する人必要がない人

## ②質の高い教育・保育事業の実施

- ・ 質の高い幼児期の教育・保育を目指し、研修会、意見交換会を実施しています。また、認定こども園、幼稚園等と小学校等との連携や子どもに関する専門的な知識や技術を要する支援については関係機関との連携を図っています。
- ・ 基準に基づいた適切な幼稚園教諭・保育士の配置を行っています。保育サービス等の質の向上を目指し、保育士等を対象とした研修会を実施しています。平成 26 年から平成 32 年まで幼児教育研修事業を実施し、平成 29 年度からは町及び保育協会による保育士等キャリアアップ研修を開催します。また、平成 29 年度末には 5 歳児教育・保育共通カリキュラムが完成し、平成 31 年度に 0 歳児から 4 歳児までの教育・保育共通カリキュラムの策定に取り組む予定です。
- ・ 職員の研修制度の充実や処遇改善により、職場への定着、離職防止を図り、教育・保育の質の向上につなげていく必要があります。

## （２）地域子ども・子育て支援事業の提供

### ①地域の保育事業の実施

- ・ 延長保育事業については、すべての認定こども園及び保育所の他、小規模保育事業所で、保護者の希望に沿い、早朝保育・延長保育が実施できています。提供体制が整っているため、今後も継続して事業実施していきます。
- ・ 子育て短期支援事業については、保護者の病気等の理由により、子どもを家庭で養育できないとき、児童養護施設等で一時的に子どもを預かり養育します。（対象年齢：0 歳～18 歳未満）6 か所の施設（加古川市 2 か所、高砂市、明石市、朝来市、丹波市にそれぞれ 1 か所ずつ）に委託実施してい

ましたが、平成 28 年度から朝来市の乳児院「くれよん」の 1 か所増により、7 か所で受け入れが可能となりました。

対象家庭へ勧奨したことにより、平成 27 年度からの 3 年間で、利用日数は延べ 45 日となっています。養育困難家庭がレスパイトを目的に利用することにより、児童虐待防止につながりました。今後もさらに、養育に困難さを感じている保護者が積極的に利用できるよう事業の周知を行います。

また、今後の課題として、児童がサービス利用中も学校園へ通えるよう施設から学校園間の送迎支援を実施することや、近隣での施設確保が必要です。

- ・ 地域子育て支援拠点事業については、親子の居場所として、これまで八千代区を拠点として子育てふれあいセンターを運営してきましたが、保護者の利便性を図るため、親子が来館しやすい場所や参加しやすい事業展開などを検討していきます。
- ・ 一時預かり事業については、町内外の児童を問わず、すべての認定こども園、幼稚園及び保育所その他、小規模保育事業所において、保護者の用事などで一時的に子どもの保育が困難になった際に子どもを預かっています。保育士の確保が難しい場合は、利用できないこともあります。
- ・ 病児保育事業については、平成 28 年度から中区のおひさまにこにこクリニックの 1 か所で、町外からも受け入れて定員 2 名で実施しています。平成 29 年度には延べ 47 人の利用がありました。平成 30 年度からは、より利用しやすく料金を改訂しています。
- ・ 病後児保育事業については、看護師を配置しているみどりこども園 1 か所で定員 2 名の病後児保育事業を実施しています。事業開始から利用者が伸びておらず、年間延べ利用児童数が 10 人に満たない状況です。今後は、保護者に対し、制度の更なる周知を図りながら活用を促進していきます。
- ・ 利用者支援事業については、子育てに関する相談や子育て支援サービスの情報提供を行う事業として、教育委員会、認定こども園 3 か所、キッズランド 2 か所の 5 つの施設で、広く窓口を設け、利用者が気軽に相談を受けられる体制を維持しています。園における支援内容の充実、及び保護者への窓口の周知や子育て支援関係者のネットワークの構築が課題となっています。また、平成 30 年 10 月から利用者支援事業（母子保健型）として、アスパル健康福祉センター内に、専任の相談員を配置し、妊娠・出産期から 18 歳まで切れ目のない支援体制を図るため、子育て支援の総合的な相談窓口として子育て世代包括支援センターを開設します。

## ②放課後児童クラブ事業の実施

- ・学童保育については、現在、小学校区ごとに5か所の放課後児童クラブを開設しています。受入対象が小学校6年生まで拡大されたことや低学年の利用希望者の増加などにより、利用希望が急激に増加している中、現状では待機児童は生じていないものの、今後、年度途中からの低学年の利用希望に対して待機が発生する恐れがあります。しかしながら、将来的には子どもの数の減少により、数年経過後には利用者が減少することが予測されます。現時点での方策としては、今後の子どもの数等を考慮しつつ、既存施設で対応しながら、高学年については、施設に余裕のある児童クラブと放課後子ども広場で受け入れていくことや社会福祉法人等による児童クラブ運営への参入促進を検討していきます。

## ③健康にかかわる保育事業の実施

- ・乳児家庭全戸訪問事業については、生後4か月までの乳児のいる全家庭を保健師などが訪問し、成長・発達についての相談などを行っています。乳児家庭に対して、97.9%の訪問ができています。
- ・養育支援訪問事業については、養育支援が必要な家庭に対し、保健師等が訪問し、指導、助言を行ったり、ヘルパー派遣を行っています。(平成27年度からの3年間で延380回利用)。様々な機関が支援・見守りを行うことで、児童虐待防止につながっています。児童虐待が危惧される妊婦への出産前から出産後までの継続的な支援も必要です。
- ・妊婦健診については、平成29年度から助成額を10万円に増額しています。利用の利便性を図るため、助成券の使用枚数や回数の制限をなくしました。

## ④その他の教育・保育事業

- ・乳児保育については、現在、0、1歳時の保育は、認定こども園、保育園において入所や一時預かり事業などで確保できています。
- ・休日保育については、現在、町内ではファミリー・サポート・センター事業を実施していません。(子育て支援を必要とする人や子育て支援を提供したい人が会員となり、子どもの預かりなどを相互で援助し合う仕組み)今後のニーズの高まりを見ながら事業の実施について検討します。
- ・夜間保育については、当面は実施せず、今後の課題として検討を行います。
- ・通園バスについては、通園バス各区3台の合計9台で運行していましたが、平成28年度から加美区3台、中区2台、八千代区2台の7台で運行しています。年々利用者が減少しているため、今後の運行について再度検討する必要があります。

⑤その他町内における取り組み

- ・森のようちえんについては、園舎を持たず、自然環境の中で幼児教育・保育を行う特色ある形態の幼稚園に対し、児童1人につき年間20万円の補助金を交付し、教育・保育事業を支援しています。

## 多可町子ども・子育て支援事業計画における重点目標に掲げる事業実績値(平成27年度～平成29年度)

児童数及び 重点的な取組	項 目	単位	H27		H28		H29	
			申込割合		申込割合		申込割合	
年齢別児童数 (各年度4月1日時点)	児童数(0歳)	人	112		111		111	
	児童数(1・2歳)	人	270		244		245	
	児童数(3～5歳)	人	468		439		445	
	児童数(6～8歳)	人	513		499		466	
	児童数(9～11歳)	人	618		593		535	
就学前の教育・保育	1号認定(3～5歳)【量の見込み】	申込数	120	25.6%	106	24.1%	87	19.6%
	2号認定(3～5歳)【量の見込み】	申込数	315	67.3%	319	72.7%	338	76.0%
	3号認定(0歳児)【量の見込み】	申込数	30	26.8%	26	23.4%	35	31.5%
	3号認定(1・2歳児)【量の見込み】	申込数	141	52.2%	131	53.7%	137	55.9%
地域子ども・子育て支 援事業	① 延長保育事業	延べ利用者数／年	1,333		1,699		1,769	
	② 子育て短期支援事業(ショートステイ)	延べ利用者数／年	20		12		10	
	③ 地域子育て支援拠点事業	延べ利用者数／年	14,571		13,495		12,002	
	④-1 一時預かり事業(幼稚園等)	延べ利用者数／年	351		443		604	
	④-2 一時預かり事業(幼稚園在園児以外)	延べ利用者数／年	107		176		260	
	⑤ 病児・病後児保育事業	延べ利用者数／年	7		38		51	
	⑥ 利用者支援事業	箇所数	6		6		6	
	⑦-1 放課後児童クラブ事業(小学校低学年)	申込数	227		226		231	
	⑦-2 放課後児童クラブ事業(小学校高学年)	申込数	9		8		46	
	⑧ 乳児家庭全戸訪問事業	訪問者数／年	116		107		95	
	⑨ 養育支援訪問事業	実訪問者数／年	10		12		12	
	⑩ 妊婦健診事業	延べ利用者数／年	173		155		132	

## H30.7.3 第16回子ども・子育て会議資料

## 公私連携によるキッズランドの運営（民営化）について

平成31年4月～ かみ （福）鳳凰福祉会の運営  
 やちよ （福）楽久園会の運営  
 公立キッズランドとして、最後の年度

## ◆今年度(平成30年度)の予定

- ①**合同保育** かみ あさかこども園から 原しのぶ先生  
 やちよ サルビアこども園（福崎町）から 日下部智子先生  
 1週間に2～3日 年間120日  
 ・キッズランドがやってきたことをしっかり引き継いでいただく  
 ・運営主体が変わることで、子どもに混乱が起きないように、保護者の皆さんにご迷惑をおかけしないようにスムーズな引継ぎをする

- ②**三者懇談会** 三者（保護者会、運営法人、多可町）  
 保護者会から3名（正副会長さん）

- ③**第三者評価** 第三者の目で、園のサービスがどうであるかを評価  
 67項目で評価  
 民営化して評価は怎么样了か 比較

- ④**幼児教育研究会** キッズランドやちよ19年間、キッズランドかみ8年間の  
 締めくくり  
 11月8日（木）にキッズランドやちよで開催

## ◆来年度(平成31年度)の予定

平成31年4月1日 民営化 公私連携幼保連携型認定こども園  
 先生は、どうなるの  
 2年間の引継ぎ保育（平成31年度、32年度） 2人の正職員を派遣

## ◆これからの園の方針・目標

運営法人・・・キッズランドが大切にしてきたことを踏まえ、この園に残っていただく先生方と一緒に決める